

毎年2月 最終日は

Rare Disease Day

(世界希少・難治性疾患の日：RDD)

- Rare Disease Day (世界希少・難治性疾患の日：RDD) は、より良い診断や治療による希少・難治性 疾患の患者さんの生活の質 (QOL) の向上を目指し、スウェーデンで2008年から始まった活動です。
- 長野県では、**長野県難病患者連絡協議会**、**信州大学医学部附属病院 (長野県難病診療連携拠点病院)**、**長野県難病相談支援センター**、**長野県**が主催となり、2025年からRDD長野として参加を始めました。

RDD 2025 NAGANO

RDD 2025 NAGANO



2025年は信州大学医学部附属病院でのパネル展示（オリジナルクリアファイルに資料を入れて配布）と松本城ライトアップを行いました。

RDD 2026 NAGANO

RDD 2026 NAGANO

2026年はさらに会場を増やして開催します。

1. RDD 2026 NAGANO in 信州大学 中央図書館
2月9日 (月) ~ 3月19日 (木) パネル展示 (1階 展示・地域交流コーナー)
2月27日 (金) 12時~15時 動画上映会 (2階 セミナー室)
2. RDD 2026 NAGANO in 信州大学医学部附属病院
2月17日 (火) ~ 3月1日 (日) パネル展示 (1階 ホスピタルモール)
3. RDD 2026 NAGANO in 長野
2月26日 (木) ~ 2月28日 (土) パネル展示 (MIDORI長野3階 りんごのひろば)
2月28日 (土) 14時~15時頃 ミニ交流会 (MIDORI長野3階 りんごのひろば)
4. RDD 2026 NAGANO in 松本城
2月28日 (土) 日没後~21時 ライトアップ